

18環政第312号
平成18年6月7日

四国電力株式会社
取締役社長 常盤 百樹 殿

愛媛県知事 加 戸 守 行

伊方1号機の原子炉手動停止に係る原因の究明と
再発防止対策について

6月5日に、通常運転中の伊方1号機で発生した、湿分分離加熱器の異音に伴う原子炉の手動停止については、放射能等の環境への影響等はなかったものの、定期検査終了後間もない時期に発生したものであり、県としては、原子力発電に対する県民の信頼を損ないかねない重大な事態であり、遺憾なものと認識している。

については、県民の不安を解消するため、徹底した原因究明と再発防止策の構築が図られるよう、次の点について、速やかに対策を実施するとともに、その進捗に合わせて適切に報告されたい。

記

- 1 今回の異常について、早急に徹底した原因究明を行うこと。
- 2 上記の原因究明を踏まえ、今後同様の事象が発生しないよう、設備面、管理面を含めた再発防止対策を講じるとともに、必要に応じて2号、3号機についても、調査、対策を講じること。
- 3 上記の状況について情報の公開や広報に努めること。